

# 鬼怒川温泉を堪能

湯

## 気軽に楽しめる温泉も

鬼怒川の湯は様々な宿は楽しめますが、鬼怒川公園内には市営の日帰り入浴施設もあります。また、「鬼怒太の湯」と「鬼怒子の湯」、この2つの足湯なら、より気軽に利用できます。

営業9:00~17:00  
料無料 ※鬼怒太の湯、鬼怒子の湯とも  
<http://www.nikko-kankou.org/>

もともとは鬼怒川の西岸にある滝温泉だけで、日光の寺社領のため日光詣りの大名や僧侶しか利用できなかったそうです。その後東岸で発見された藤原温泉と合わせて、現在の鬼怒川温泉となりました。泉質はアルカリ性単純泉または単純泉で、火傷にいいと言われる温泉です。



鬼怒川は、箱根と並ぶ東京の奥座敷。深谷の自然を楽しめるお風呂も多い

## 温泉はココで!

### 鬼怒川パークホテルズ

<http://www.park-hotels.com/>  
予約・問い合わせ  
0288-77-1289 (受付時間8:00~20:00)  
宿泊予約  
03-3834-2289 (受付時間10:00~18:00、平日のみ)

一般客室から離れ、コテージなど、客室が豊富に揃っている宿です。目的に合わせて選べるのがいいですね。お風呂は大浴場と貸切風呂があります。2つの大浴場は男女入れ替え制。大江戸浮世風呂や檜風呂など、それぞれ趣の違うものがあります。



● 檜造りの露天風呂付客室などある木造。専用のプライベートゲートも。● 屋根船をかたどったユニークなお風呂などで温泉を堪能できる「大浴場」

● 日光市鬼怒川温泉大原1409 料10,800円~(木造館) 日帰り利用あり 交東武鬼怒川温泉駅より徒歩約5分 泉質弱アルカリ性単純泉

### ほてる白河湯の蔵

<http://www.shirakawa-yunokura.com/>  
0120-076-020  
(受付時間9:00~20:00、携帯の場合は0288-76-0020)

深谷の美しい自然の景観を楽しみながら、肌になじむやさしい温泉を堪能できます。お風呂は露天風呂もある大浴場のほか、サウナや貸切半露天風呂(要事前予約)もあります。客室は本館と新館の2種類。いずれも畳でゆったり寛げる純和風のお部屋です。



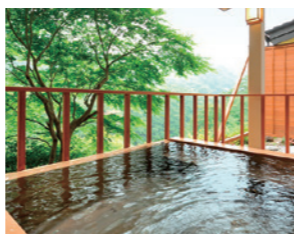
▲ 夕食には日光ひみつ豚をはじめ、地元の旬食材をたっぷりと味わえます。● 殿方大浴場の内湯からもこの景観。夜は間接照明で落ち着いた空間に

● 日光市鬼怒川温泉滝483 料10,500円~ 日帰り利用あり 交東武鬼怒川温泉駅より徒歩15分 ※鬼怒川温泉駅からはダイヤルバスも運行中 泉質弱アルカリ性単純泉

### きぬ川不動滝

<http://www.fudotaki.com/>  
0288-76-2008

全ての客室から鬼怒川渓谷の眺望が満喫できる宿です。タイプは一般客室のほか温泉露天風呂付などもあります。露天風呂や大浴場とお風呂はシンプルですが、浴場からも渓谷の眺望は存分に堪能できますよ。食事は栃木の食材中心の懐石料理です。



▲ 一般客室スタンダードプランの夕食でも、美しい懐石料理を味わえます。● どこまでも続く深谷の自然を、やさしい天然温泉に包まれ堪能できます

● 日光市鬼怒川温泉大原656-1 料17,280円 日帰り利用なし 交東武鬼怒川温泉駅よりタクシーで3分 泉質弱アルカリ性単純泉

## 少し足を延ばして川治温泉へ

### ハイキングスポットの奥にある秘湯



鬼怒川温泉から見て、ハイキングスポットである龍王峡の先にあるのが川治温泉です。泉質はアルカリ性単純泉。川治の湯は傷にいいと言われています。源泉である薬師の湯には、土方歳三も傷を治すために湯治をしたと伝えられているそうです。

<http://www.ranryo.co.jp/> 0288-78-0044

### 温泉はココで! 源泉の宿 らんりょう



▲ 美容におすすめ、肌をやわらかく包む温泉は、開放感ある露天風呂でも

川治温泉の中でも長い歴史のある宿です。温泉は趣の違う露天風呂と内湯を楽しめます。ほかに貸切風呂もあります。夕食は川治ならではの山の幸や川の幸が楽しめます。

● 日光市川治温泉川治11 料9,720円~ 日帰り利用平日滞在プランあり 交野岩鉄道会津鬼怒川線川治温泉駅より徒歩10分 泉質弱アルカリ性単純泉

花が咲き、舞う、桜満開の温泉地へ

# 鬼怒川温泉

特集1

春と言えばやはり桜。4月じゃもう遅いと思うかもしれませんが、まだ間に合いますよ。そこで今回は、これから見頃を迎える鬼怒川温泉を紹介します。※開花時期は気候によって変わりますので、必ず確認してからお出かけ下さい。またシーズンは宿も混みますので、なるべく早めにご予約下さい。



## 今、桜が見頃の鬼怒川



1 桜の下で賑やかなよさこいパレード  
2 駅前広場もさくら色に染まります

毎年温泉街に桜の花が溢れる頃、「鬼怒川温泉さくらまつり」が開催されます。今年は4月19日に、鬼怒川温泉駅前広場と桜並木通りで開催予定です。満開の桜が彩を添える中で、よさこいパレードのほか大道芸人のパフォーマンスショーが行われます。花見を兼ねて出かけてみては。

### DATA

★ 開催時間: 9:30~15:00(予定)  
★ 問合せ: 鬼怒川・川治温泉旅館協同組合  
0288-77-1039 <http://www.nikko-kankou.org/>



1 鳥居の向こう側に桜が咲く護国神社  
2 推定樹齢300年の山桜である開運桜

桜スポットが点在

## 春の自然を満喫するレジャー

鬼怒川温泉付近には東武ワールドスクエアや日光江戸村などテーマパークもありますが、春ならではの景観も楽しみたいもの。そこで自然を満喫できるレジャーを紹介します。



1 自然の中を一気に登るロープウェイ  
2 顔をあげることもできる、おさるの山

### DATA

住日光市鬼怒川温泉滝834 ☎0288-77-0700  
営業9:00~16:00 ※延長の場合あり 休無休 ※メンテナンス休業あり  
料片道大人650円、小人350円 ※往復は割安に  
交東武鬼怒川温泉駅よりタクシーで約5分  
<http://ropeway.kinu1.com/>  
※ライン下りとロープウェイセット料金あり。詳しくはそれぞれの窓口へ。



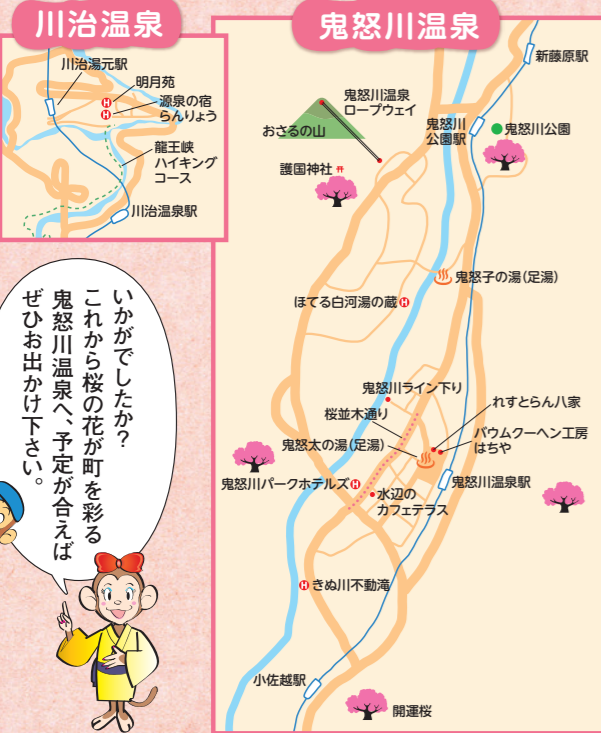
1 舟から見る雄大な景色。圧巻ですね  
2 花だけでなく野鳥に出会えることも

### DATA

住日光市鬼怒川温泉大原1414 ☎0288-77-0531  
開催期間4月中旬~11月下旬(要事前確認)  
料大人2700円、小人1200円  
交東武鬼怒川温泉駅より徒歩5分  
<http://linekadari.com/>

鬼怒川ライン下り

鬼怒川名物のライン下りは、4月中旬から始まります。春は八汐ツツジやヤマザクラなどが彩る深谷の大自然の景観を、滑るように進む舟の中から存分に楽しむことができます。



いかがでしたか?  
これから桜の花が町を彩る  
鬼怒川温泉へ、予定が合えば  
ぜひお出かけ下さい。

あなたはどれを食べてみる?  
**鬼怒川温泉の温泉まんじゅう**

温泉まんじゅうマップでは定番から変わり種まで様々な商品を紹介します!

温泉地のおみやげと言えばやっぱり温泉まんじゅう。鬼怒川にも数々あります。日光市観光協会公式HPの温泉まんじゅうマップを参考に、あなたのお気に入りを見つけよう。

日光観光協会公式サイト  
<http://www.nikko-kankou.org/>

おみやげにぜひ  
**バウムクーヘン工房 はちや**

ふんわりはちやバウムクーヘンのほか、カリッ、もちもちのちろっくバウムもぜひ

日光の新鮮な地卵に北関東産の小麦粉、カルピス(株)バターなどこだわりの食材を使用して焼き上げた人気のバウムクーヘンです。また店舗ならではのスイーツも揃っています。

住日光市鬼怒川温泉大原1396-10  
☎0120-18-3922  
営業時間: 9:00~17:30  
休 不定休  
交 東武鬼怒川温泉駅より徒歩1分  
HP <http://hachiya-nikko.jp/>

ランチはココで!  
**水辺のカフェテラス**

鬼怒川パークホテルズの向かいにあるカフェ。店名通り目の前に広がる池を眺めながら、パスタなど洋食中心の食事や種類豊富なドリンク、スイーツを、ゆっくりと味わえます。

住日光市鬼怒川温泉大原1409  
☎0288-77-1289 ☎10:00~15:00  
休 不定休  
交 東武鬼怒川温泉駅より徒歩約5分  
HP <http://www.park-hotels.com/cafe/>

れすとらん八家

地産地消がテーマのレストラン。日光名物のゆばをはじめ日光HIMITSU豚や日光まいたけの料理、とちおとめのソフトクリームなど、この地ならではの味覚が楽しめます。

住日光市鬼怒川温泉大原1396-10 2F  
☎0120-18-3922  
営業時間: 9:00~17:00 ※土日祝は~17:30 休 不定休  
交 東武鬼怒川温泉駅より徒歩1分  
HP [http://hachiya-nikko.jp/restaurant\\_hachiya01.html](http://hachiya-nikko.jp/restaurant_hachiya01.html)